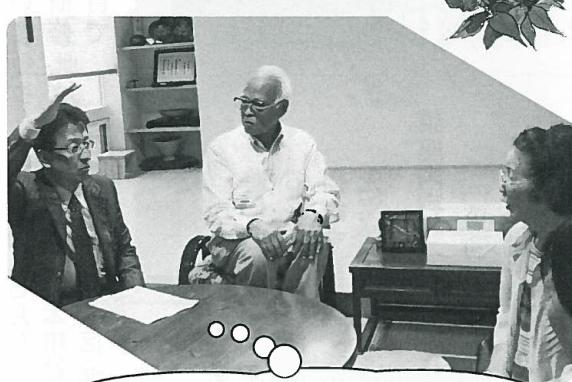


大西一史市長・各区区長が担当民生委員児童委員と高齢者のお宅を同行訪問

地域医療や買い物、歩道や交通の実情等多様な会話が弾みました。



高齢者ご夫婦とそれぞれの会話を

各区の区長も同様の趣旨で、下記のとおり同行訪問されました。

中央区の向山校区は新旧の住宅が混在し、民生委員児童委員は多くの高齢者の見守り訪問をしています。

大西市長は第13町内担当の田中康子委員と一緒に3軒の高齢者宅を時間をかけて訪問。

市長は同行した熊日新聞の記者に対して「民生委員活動を感じて有意義だった。民生委員が抱えている課題も多い。改善に取り組みたい」と感想を述べられました。

この模様は翌日の熊日新聞に掲載されて多くの市民の目に触れ、活動強化週間の周知に繋がりました。

くまもと市民児協だより

第4号

平成27年10月発行
発行者 熊本市民生委員児童委員協議会会長 城生昌隆

〒860-0004
熊本県中央区新町2丁目4-27
熊本県社会福祉協議会内
☎ 096-322-2331

活動強化週間 5月12日～18日

民生委員・児童委員の日

北 区		南 区		西 区				東 区		中央区		区	
龍田校区	鹿南校区	川尻校区	古町校区	白坪校区	城西校区	池田校区	桜木校区	桜木校区	大江校区	向山校区	校區	訪問日	
5/15		5/18	5/18	5/15	5/18		5/12		5/14	5/18			
野口恭子 次長	田上美智子 区長	中島靖昌 福祉課課長	田畠公人 区長	高本博幸 福祉課課長	(福祉事務所長) 久保一幸 長	松本祐一 長	永田剛毅 長	松平恒徳 長	中原裕治 長	入江史郎 福祉課課長	萱野晃区長	大西一史市長	同行者
黒田邦治	野口勲	尺一賢昌 河原良吉 松田フサコ	小柳久仁子	田尻千枝子	伊牟田久美子 伊東洋一郎	工藤和子	中島慶子 西山妙子	坂本和子	大海逸子 一木和彦	吉野秀雄 田中康子		民生委員	

平成27年度 後期行事予定

10月 第84回全国民生委員児童委員大会
(富山大会15日・16日)

11月11日 副会長部会視察研修

12月 委嘱状伝達式

1月 新年互礼会

1月 全体研修会

2月 新任者研修会

3月 会長会・総会

○平成26年度事業報告
一般会計決算報告
○平成26年度互助会会計報告
○監査報告
城生会長の挨拶に続いて、市役所・市社協の職員の紹介があり、事業報告、一般会計決算報告、互助会会計報告が審議された。互助会等について、いくつか今後の課題もでたが、原案どおり承認された。
引き続き同会場において各区の会長会が開催された。

議題

開催日 5月11日
会場 ウエルバルくまもと
参加者 70名

平成27年度 会長会・総会



平成27年度 熊本市民生委員・児童委員リーダー研修会

※日頃何か気が付かれた
ら区の研修委員に申しつ
けください。

津地 尚文	主任児童委員部会長
村崎 はまみ	東区
日隈 俊男	中央区
中島 富美子	西区
小山 昭二	北区
城生 昌隆	
吉村 尺一	委員長
譲二 南区	



委員会風景

研修委員会は毎月一回定例会を実施しています。今月は8月19日、中央区・北区リーダー研修会の開催に向けて、市役所・市社協・研修委員で研修内容について活発な意見の交換が行われていました。

尺一委員長は「刻々と変化の激しい世相の中で、民生委員児童委員として、これだけは知つておきたいことを学ぶ場としての研修会にしたいと思っています」。

自分の受け持つ区域の良き相談相手として情報伝達が出来るような委員会でありたい」とコメント。

研修委員会は毎月一回定例会を実施しています。今月は8月19日、中央区・北区リーダー研修会の開催に向けて、市役所・市社協・研修委員で研修内容について活発な意見の交換が行われていました。

研修委員会に お邪魔しました（広報委員）6月26日

平成27年度 熊本市民生委員児童委員 リーダー研修会（一日研修）

開催日 8月19日
会場 熊本市社会福祉協議会多目的ホール
対象者 中央区・北区単位民児協から一名(32名)

熊本市の力合・力合西校区民生委員児童委員協議会が優良民生委員児童委員協議会として表彰を受けました。力合・力合西校区の活動についてご紹介いたします。

全民児連会長表彰 力合・力合西校区

全民児連会長表彰

趣旨 民生委員児童委員の今後の活動を強化推進していく上で必要な専門的知識を習得するとともに、民児協活動の在り方について研鑽を深め、その資質向上と民児協活動の充実強化を図るため。



- 講座内容
 - 一 「第3次熊本市民地域活動計画」
 - 二 「生活困窮者自立支援法の概要と熊本市の取り組みについて」
 - 三 「ひとり親家庭への支援」
 - 四 「要保護児童対策地域協議会における個別事例検討会」
 - 五 「単位民児協の組織運営」

グループ討議 (活動上の問題点)

グループ討議は90分、共有する話題が多くて中身の濃い話し合いが出来た。

リーダー研修の名称を変えてとの意見もありました。

※参加された皆様お疲れ様でした。単位民児協の中心となつてご活動を期待します。

推薦の理由

(各種の研修会等に積極的に参加)
◎力合・力合西校区民児協は、民生委員児童委員の活動を強化推進していくうえで専門的知識を習得する。

(各種の研修会等に積極的に参加)
◎力合・力合西校区独自で研修委員会と広報委員会を設置しており、校区の特徴を活かした研修を実施。
年三回広報誌を発行し、地域に広く民児協活動をPRする活動が出来ている。
相談支援活動については、毎月の定例会で全体例検討会を実施し、意見交換と対処法を全体で共有していることから、常に住民の立場に立ち安心して生活できる地域づくりを実践している。

※つぎはあなたの校区が
対象になるかもしません。

会長視察研修

実施日 5月20日～21日

研修先 大牟田市役所

「認知症になつても安心して
徘徊できるまちづくり」

城生会長が「このネーミングが大変
気に入り会長会の研修先に決めまし
た。」と挨拶された。

大牟田市役所保健福祉課課長から
「かつては炭鉱の町として賑わつてい
た町も人口の減少、高齢化率33・4%、
核家族化・自治会加入率は36%を下回
り、地域力の低下も進行している」な
どの状況の説明があつた。そのような
環境の中で保健福祉課では、子どもの
ころから高齢者について理解を深めて
もらいたいとの願いから、小・中学校
で子どもたちと学ぶ認知症絵本教室を開
催している。その絵本のタイトルは、

「いつだって心は生きている
大切なものを見つけよう」

第一話 こわい夢

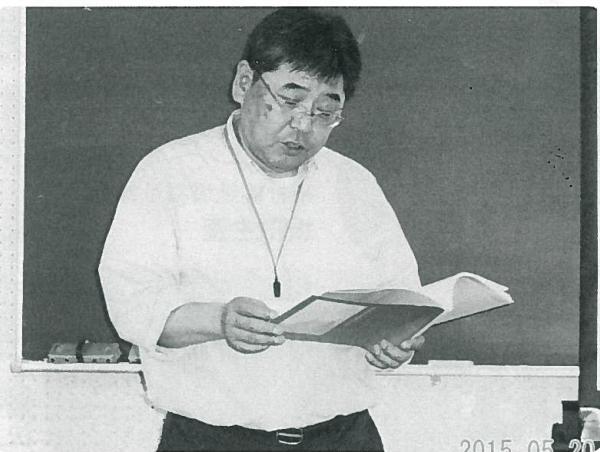
認知症になつても家族を想う
気持ち

第二話 くしゃくしゃ笑顔と、や
さ・し顔 「ええところ探し」

第三話 ぼくのおじいさんは冒險家
「徘徊」を「冒險」と捉える
ユニークな視点

※認知症になつたおじいさん・おばあ
さんを温かく見守るボク（主人公）や
家族と地域が描かれています。

お話を聴いた子どもの反応を課長さ
んは、「小学生は素直であるし、お年
寄りの手を握つたりしてくれるようにな
つた。中学生も案外素直である。そ
のあとグループワークも充実してお
り地域の見守り体制が出来てきて
る。」とのことでした。



主任児童委員部会

児童委員活動の充実・活性化にむけて

主任児童委員部会

会長 津地尚文

昨年、主任児童委員制度は20周年を迎
ました。

制度発足の背景には、少子化の進行や児
童虐待の深刻化、不登校の増加等の課題が
顕在化するなか児童委員活動をいかに充実させていくかという課
題がありました。

現在、子どもや子育て家庭をめぐる課題は子育ての孤立化・貧
困世帯の増加等、ますます多様化、深刻化しており、民生委員児
童委員に期待される役割も一層大きくなっています。

しかも、高齢化の進行に伴い民生委員活動が拡大する中、委員
の負担も増え児童委員としてその期待に十分に応えることが難し
い状況にあります。このような状況のなか、主任児童委員がその
役割をしつかり果たし地域担当委員と連携・協働し、より良い協
力関係の下で活動を推し進めていくことが大切だと思います。

主任児童委員は地域担当委員の方々と手を携え、必要な知識や
スキルの習得のための研修、子育て支援活動の
企画・運営等、児童委員活動拡充に
努めてまいります。
これから皆様のご協力をよろしく
お願ひいたします。



後期行事予定

○9月28日 1日研修会

○11月 視察研修
(各ブロック毎)
熊本県立熊本かがやき
の森支援学級 他

○時期未定
熊本市主催の研修会



各区研修会 報告

西区

会長・副会長研修会

開催日 6月16日
会場 西区役所

「生活困窮者自立支援法について」

南区

会長・副会長研修会

開催日 6月30日
会場 南区役所 富合公民館「子どもたちの抱える問題の現状
と課題」

東区

全体研修会

開催日 7月7日
会場 熊本市青年会館

「認知症について、もっと深く理解しよう。」

北区

全体研修会

開催日 7月16日
会場 清水総合出張所

「北区福祉の取り組みについて」「児童委員活動について」

会長・副会長研修会

開催日 8月5日
会場 チャレンジめいとくの里

「障がいのある方が安心して生活を送ることが出来るよう理解を深めるため」「会長・副会長の連携の充実」

民生委員児童委員委嘱状伝達式

- ◆開催日 平成27年4月6日
場所 ウエルパルくまもと
出席者 27名（内主任児童委員5名）
- ◆開催日 平成27年8月10日
場所 ウエルパルくまもと
出席者 18名（主任児童委員3名）
厚生労働大臣からの委嘱状が1人1人に手渡された。
- ◎伝達式修了後、民生委員児童委員の心構えなどの研修が行われた。

中央区

民児協研修会

開催日 9月2日
会場 市民会館崇城大学ホール

「高齢者をくいものにする詐欺
から守るために
「生活困窮者自立支援法」

大事なことは、だれかに
相談すること!
市社協地域福祉推進課
坂田主査



平成27年4月から、1. 生活困窮者自立支援法 2. 子ども・子育て支援新制度 3. 介護保険制度改革と高齢者の生活支援法が始まりました。（詳しいことは、市役所の各担当窓口にお問い合わせください。）

個人情報管理は慎重に!!

民生委員法には守秘義務が規定されています。
保有する情報には十分気を付けましょう。

第4号の発行にあたり、寄稿していただいた方々ありがとうございました。
広報委員一同、回を重ねることに和氣藪々と紙面作りを楽しんでおります。
これからも内容をより充実し皆様のお役に立つよう心がけてまいりたいと思つております。
ご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。

伊牟田 久美子

緒編 集 後記

ジユニアヘルパーリーダー交流会が熊本市社会福祉協議会で開催され、各中学校の代表とOBの高校生52名が参加。悩みや課題、今後の活動内容について情報交換を行いました。大西市長から、「熊本市の現状と若者に期待すること」と題して講話がありました。参加者から「高齢者が暮らしやすい環境整備の必要性」「高齢者の訪問活動とあわせて、一人親家庭の子どもたちへの支援にも関わっていきたい」など、市政への提案もありました。最後に、大西市長から、「行政と協力して各世代の人が支えあい、安心して暮らせる地域にしよう」と激励の言葉をいただきました。



中学生・高校生と大西市長が意見交換!
ジユニアヘルパーリーダー交流会
開催日 8月24日
会場 熊本市社会福祉協議会